

ひらやましょうがっこう
平山小学校のみなさんこんにちは。ナミビアの小学校で先生をしている吉野です。

もうすぐ3月、6年生は卒業、1〜5年生は進級が近づいてきましたね。みなさんが、この残りの期間で、学習のまとめをしっかりとしつつ、今の学年での思い出をたくさんつくれるよう願っています。良い思い出だけでなく、つらかったり大変だったりした思い出も、後から思い返すと、自分の人生に必要な良い経験だったと思えることも山ほどあるはず！ナミビアから応援しています。

さて、そもそもの話ですが、なぜ私は今ナミビアで先生をしているのでしょうか。昨年度の離任式で突然、「ナミビアへ行きます」と伝えましたが、あまりくわしい話はしていなかったと思います。少しむずかしい話になりますが、今日は、「吉野先生はなぜナミビアへ行ったのか」について書いていきたいと思います。

吉野先生はなぜナミビアへ！？

私は、毎回ナミビア通信のタイトルの右側に、「JICA青年海外協力隊 2023年度1次隊」と書いています。

私はこの「JICA 海外協力隊」という事業に参加したことで、ナミビア行きが決まりました。実は、6年生の社会科の教科書に、この「青年海外協力隊」が出てきます。最後の方の単元なので、ちょうど今頃学習しているかもしれませんね。今日はその教科書のページを参考にしながらお話していきます。

①ODA（政府開発援助）とは？

せいふ かい はつ えん じょ

ODA（政府開発援助）は、政府による国際協力の活動のことです。「開発途上国」とよばれる十分な社会環境が整備されていない国に対して、産業や生活のための援助を「先進国」とよばれる国が行うことを国際協力といいます。

日本の政府も、この ODA としての活動を行っています。

国際協力は、政府によるものだけではなく、政府の活動とは別に、支援が必要と思われる場所へ行き、現地の助けとなる活動をする人もいます。政府から独立して活動している民間の団体は NGO とよばれています。





図3 青年海外協力隊の派遣国

図4 派遣された人たちの人数

調べる

日本は、どのような国際協力の活動をしているのでしょうか。

ODAとNGOにかかわる人々は、どのような願いをもって活動しているのか。

国際協力 十分な社会環境が整備されていない国に対し、産業や生活のための援助を日本などの先進国とよばれる国が行っています。また、政府の活動とは別に、支援が必要と思われる国へ行き、現地の助けとなる活動をする人々もいます。

セネガルで活動した清水さんの話

わたしは、日本語教育の仕事をしていました。そのうち、学びたくても貧しくて学校に通えない人たちがいることを知り、学校以外の場所でも無償で教えるようになりました。活動するときに大切なことは、必要とされる場所を探すことなのだと実感しました。

②JICA（ジャイカ）とは？

JICAとは「信頼で世界をつなぐ」を合言葉に、①で説明したODAを行う日本の政府機関です。

JICAは開発途上国と日本を結ぶ「架け橋」となって、開発途上国の困りごとの解決に協力しています。日本の経験や技術を伝え、開発途上国の人々がより良い生活が送れるようお手伝いをしています。



③JICA 海外協力隊とは？

②で説明した「JICA」という政府機関が行っている事業の1つに「JICA 海外協力隊」とよばれるボランティアを開発途上国に派遣する事業があります。教育や医療、農業などの分野で「自分の知識や技術を生かしたい」という意欲がある人、「途上国の役に立ちたい」という想いがある人が自分から参加し、開発途上国の人々に自分の知識や技術を伝えます。

※「青年海外協力隊」は「JICA 海外協力隊」の種類の一つです。

④吉野先生はどうして JICA 海外協力隊に参加したの？

私は大学生になるまで飛行機に乗ったことも海外に行ったこともありませんでしたが、大学生になって、海外の高校生に向けて授業をするチャンスがあったので、思い切って挑戦してみました。その経験を通して「もっと色々な世界を知りたい」という気持ち生まれ、それがきっかけで JICA 海外協力隊を知りました。現地の人と同じような生活を送りながら、自分の専門知識を生かすことができる JICA 海外協力隊に参加することで、先生として働いてきた経験を途上国の人々のために生かしながら、その国のことを学んだり、日本ではできない経験ができたりして自分の成長につながると思い、参加することに決めました。

⑤吉野先生は今どんな活動をしているの？

私は、「小学校教育」という分野で派遣されたので、現地の小学校に勤務して、算数や情報、図工などの授業を担当しています。私の活動のくわしい内容については、今後少しずつ紹介していきます。



↑算数の授業



↑情報の授業



↑図工の授業



↑日本とのオンライン交流